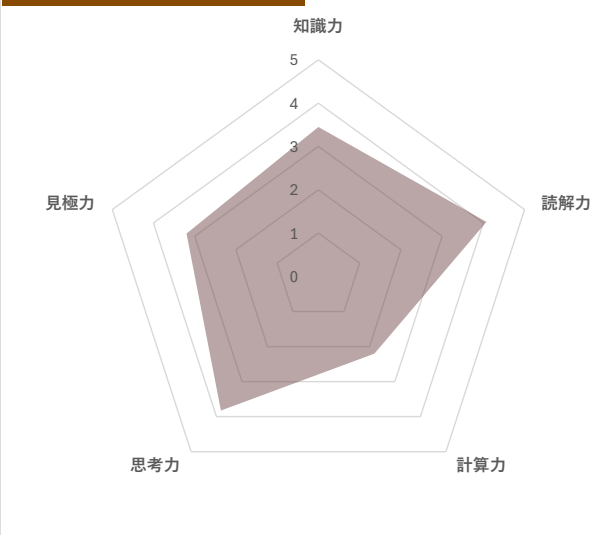


総合分析

試験区分 一般（後期）

制限時間 60分（理科2科120分） 大問数 全4問

合格に要する能力（5段階）

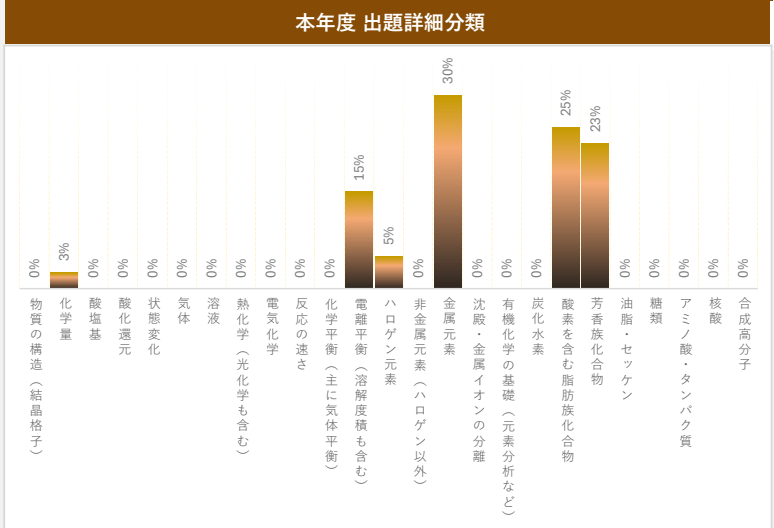


合格に要する能力（5段階）		
知識力	3.3	物質，反応，解法の知識
読解力	3.9	問題文から必要な情報を抽出できるか
計算力	2.0	手際よく正確に計算できるか
思考力	3.6	基礎知識や問題文から推測する力
見極力	3.0	解きやすい問題を選択する力

出題分野	
理論	18%
無機	35%
有機	48%

本年度 解答形式	
論述	100%

本年度出題テーマ一覧	
第1問	Naの反応，ヨウ素，分別沈殿
第2問	めっき，合金
第3問	有機合成経路
第4問	樟腦の合成



特殊問題の有無	数値計算あり	グラフなし	正誤問題なし	理由記述あり	図表なし
---------	--------	-------	--------	--------	------

特記事項 特になし

総合評価

難度	3.1	最難を5とする問題自体の難度	標準	一次合格に必要な正答率 (予想)	75%
分量	80分	完答に要する時間 (制限時間は60分)	多い	高い正答率を要する	

入試の特徴と対策
強い特徴や偏りが無いバランスがとれた入試である。特別な対策は必要とせず標準的な高校化学の学習でよい。

入試から見る大学が求める学生像
基礎学力を有し、かつ初見の問題でも問題文を読んで考えられる生徒。また、論述力を持った生徒。